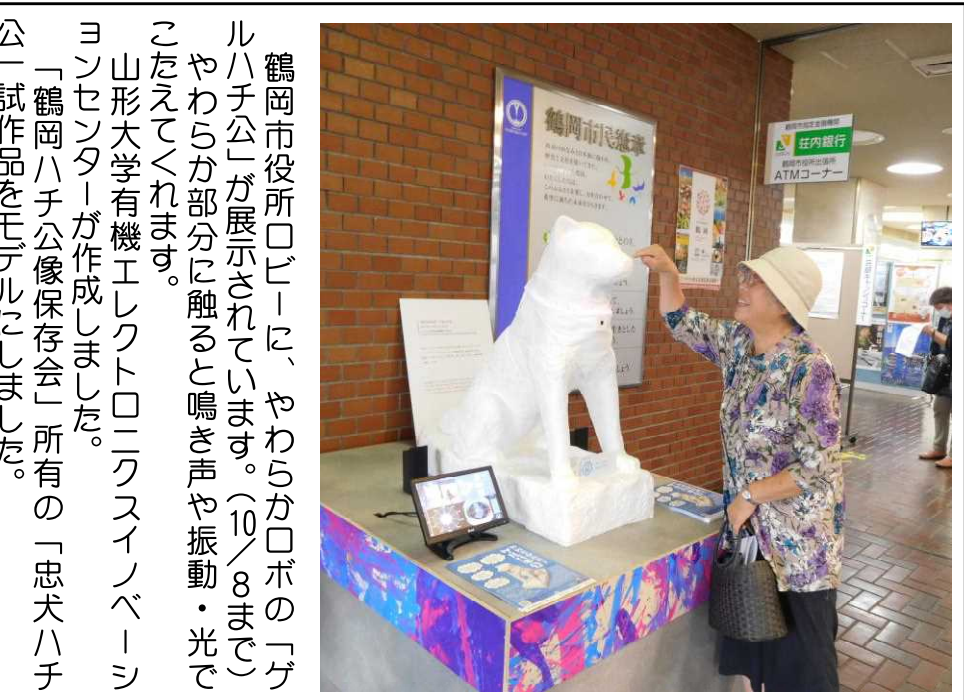
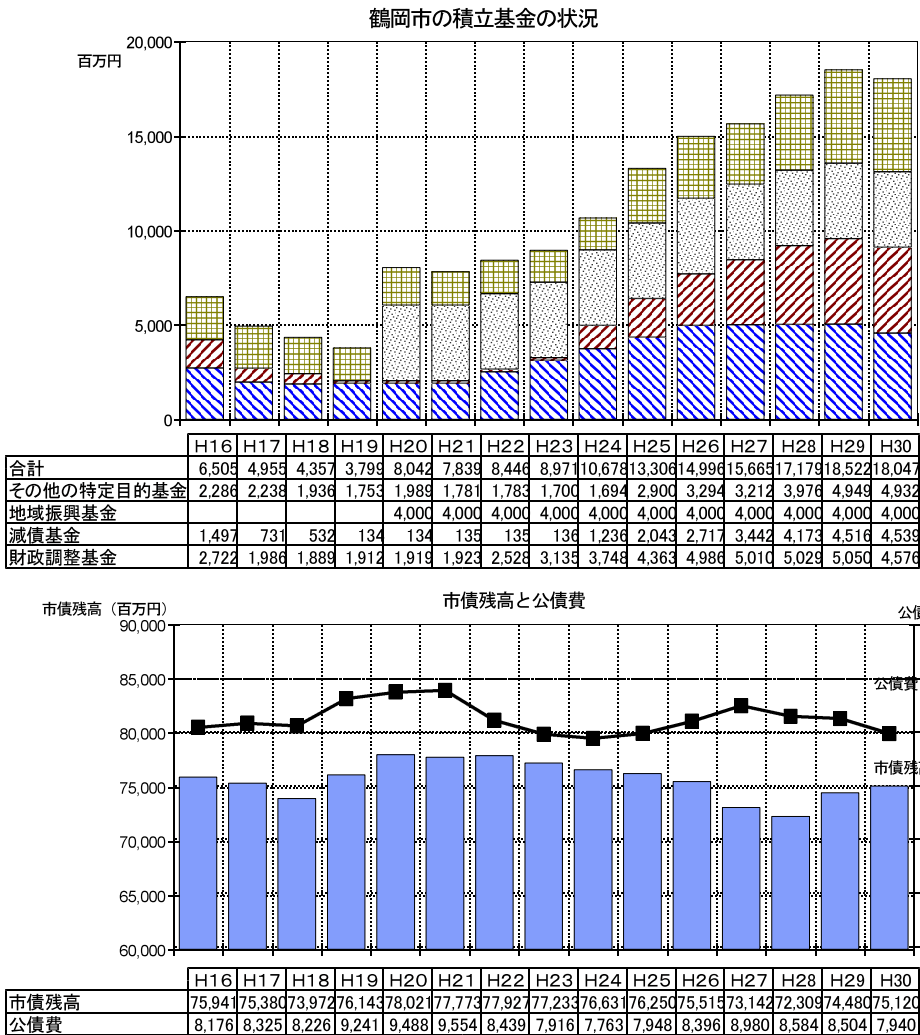


市の積立金は合併時の3・6倍 市債残高は増加に転じる



鶴岡市役所ロビーに、やわらかロボの「ゲルハチ公」が展示されています。(10/8まで) やわらか部分に触ると鳴き声や振動・光でこたえてくれます。
山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンターが作成しました。
「鶴岡ハチ公像保存会」所有の「忠犬ハチ公」試作品をモデルにしました。

鶴岡市の積立金は、平成29年度末の185億円がピークで、30年度末は財政調整基金から小中学校のエアコン整備に5億円を繰り入れ180億円となりました。
平成17年の合併時50億円と比べ、3・6倍の蓄えがあり、市民要求に応える財源はあります。
市の借金である市債残高は、平成28年度末の723億円を下限に市文化会館建設費の影響で増加に転じ、30年度末は751億円になりました。

庄内地方の凧文化(完)

「すみ凧」は庄内と清正を繋ぐ心の糸

鈴木隆(小中島)

盤石な幕府の構築を目指す徳川家にとって、清正亡き後も、加藤家一族の存在は目の上のたん瘤であり、その芽を摘むことは徳川の天下泰平への布石であったことから、清正嫡男忠廣を庄内へ流罪にするなど加藤家潰しを次々に断行した。

岡で塾居中のみならず、没してから幕府の加藤家一族に対する警戒の目は厳しかったと伝えられており、そんな中で幕府を憚り咎めを受けたいよう、たとえ凧の絵柄を巧みに抽象化して制作した「すみ凧」でも揚げることもできなかったものと思像できる。

凧に詳しい資料によれば、角凧が初めて揚げられた享保時代(1716〜35)頃、江戸では町人文化が台頭し浄瑠璃や歌舞伎、浮世絵など流行出した。

また、参勤交代によって凧も地方へ広がるようになると、江戸凧のほかその地方独自の特色ある伝統凧が生まれるなど、凧は民衆の間でブームとなっていた。一方、その頃になると幕府の加藤一族への警戒も弛んでいった。

とはいえそんな中、加藤家に縁の深い者、加藤胤貞の庄内の民衆は幕府に注意を払いながら秘かに「すみ凧」を考案し揚げていたものと思像され、「すみ凧」の起源はその頃の時代と考えられる。(終)



(丸岡天澤寺。境内の天澤寺世代墓地から清正の遺骨が発見された)



(忠廣家士の墓。忠廣流罪の時、熊本から追従し丸岡で没した家士の墓)

の庄内の民衆は、忠廣が丸岡で不憫な暮らしの末に没したことへの同情心は限りなく大きかったものと想像できる。そのことが「すみ凧」を考案するきっかけになったものと考えられる。

とは言え、忠廣が丸



(発掘調査後、整備された丸岡城跡公園)

眺望

其三

西風一抔熇蒸微
促織先秋聒聒歎
暑晏暮蟬声切切
旋看白鳥数行飛

眺望

其三

西風一たび払って熇蒸微なり
促織秋に先つて聒聒歎く
暑晏るなれば暮蟬声切切
旋て見る白鳥数行飛ぶを

城貞（藤の花）

秋風がさつと吹き、暑さも弱まってきた。

コオロギが、秋を待たずにしきりに、鳴きだした。

暑さが日暮れと共に落ちて、夕暮に鳴く蟬がやかましく鳴いている。やがて、冬近くなり、列をなした白鳥の飛ぶ来るのを見るのだ。

眺望Ⅱ見晴らし。西風Ⅱ秋風。熇蒸Ⅱ暑さ。促織Ⅱコオロギ。聒聒Ⅱやかましい。歎Ⅱ鳴く。晏Ⅱ日が暮れる。暮蟬Ⅱ夕暮れに鳴く蟬。切切Ⅱしきりに。

うたごえ喫茶ともしび

震災復興支援 鶴岡公演

10月15日（火）午後2時開演

東田川文化記念館 明治ホール

参加協力券 500円

東京・新宿に拠点を置き、全国で活動する「うたごえ喫茶ともしび」が鶴岡市にやってきました。

今回は、東日本大震災及び山形県沖地震被害の支援公演です。チャリティーのため

入場料はなく、参加協力券として500円をこの公演もあります。地元のうちえ喫茶ともしびの共演もあります。主催は実行委員会。

お願いしています。

経費を除いた利益が

震災支援募金に充てられます。お問い合わせは、加藤

出演は、アコーター

1名、ピアノスト1名

ボーカル2名の4名です。

（写真は東京・新宿のうちえ喫茶ともしび）

世界の国々

サモア

複雑な歴史と今

青山 崇

先号のトンガと同じく南太平洋に位置しラグビーが盛んである。

28日、代表団がW杯

公認キャンプ地となる

当県を訪れ、県知事は

じめ山形・天童両市長

ら100人ほどが参加

したウエルカムセレモ

ニーで大歓迎をつけた。

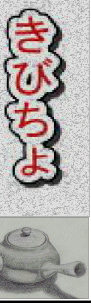
W杯出場の証となる

帽子とメダルを受けた

吉村知事は「山形で力を蓄え最高の状態で試合に臨んでほしい」と激励した。日本とは10月5日に対戦する。

国土面積は鳥取県ほど、人口は18万人、首都はウポル島アピアで7つの小島からなっている。

アメリカ・ドイツ・イギリスが、首都（サモア家族と壁のない住宅アピアの港を捕鯨地として争い、19世紀末、西サモアをドイツ領（独立して現サモア）、東サモアをアメリカ領とし



変な判決だぜ

それはおかしいでしょうとか、どっか変だぜとか、どうなってるんだなど、色んな言い方で受け止めたんじゃないでしょうか。あなたはどう表現しましたか。俺に言わせれば、「あ

つちやくせ判決だぜ」となりませんが、東京電力福島第1原発事故の判決のことです。

▲地震発生から8年過ぎました。地震だけなら既に普通の暮らしに戻っていたでしょうよ・原発が絡んでいないければサ。「これだけのことをやって、誰も責任を取らないのか」「不当判決だ」の声が上がっているのは当然のことです。

▲安全神話を振りまいて、札東で地ならしをして国と共に奨めた原発を判決では、「絶対的安全性の確保までを前提としていなかった」

た。

今も東サモアはアメリカ領であるという特殊な歴史を持っている。また国内産業だけでは食べていけず、アメリカ・ニュージーランドに、国内人口を上回る人々が出稼ぎに出ているという。



と国と東京電力のウソを庇っている。絶対安全だからと地元に進めた原発だっただしよ。電気を売る会社で、電気が切れるナンテ誰が思うか・ってんだヨ。

▲しかも、こうも報じられている。「予見可能性の有無にかかわらず、当然に刑事責任を負うということにはならない」んだと。俺が裁判長だったらこうなるナ。予見可能性の有無にかかわらず、一定の地域の国民に、筆舌につくせぬ苦難を強いたのだから、当然に刑事責任を負う」と。

▲現実を見ないで、どっかを見ながらの判決のように思えてならないのだ。つまり、良心が出世欲から負けたんだとは、甚の結論だ。結果、付度したとなるんだが、判決とは永久に残るから、名前に関わるよ。法の番人。青雲の志をどこに置き忘れた？。（石川）

